

みやしろ だより 議会



**素敵な二十歳
未来へスタート!**
東武動物公園内
ステージ「HOLA!」

令和7年度一般会計補正予算 給食食材費補填と防災倉庫設置	2
「こども誰でも通園制度」に関する 2つの条例を制定	4
町の考えを問う！一般質問に12人が登壇	6
議案に対する各議員の賛否	13
二十歳の想い・3月議会を傍聴しませんか ..	16



宮代町議会HP
QRコード

12月 定例議会

12月定例議会は、11月27日から12月10日まで14日間にわたって開かれました。

町長から令和7年度一般会計補正予算や指定管理者の指定、条例の制定・一部改正など20件が提案され、審議の結果、原案のとおりすべて承認・可決・同意しました。

町民から提出された請願は賛成2、反対10で不採択となりました。

一般質問では、12人の議員が質問に立ちました。

令和7年度一般会計補正予算（第4号）

給食食材費補填と防災倉庫設置

〈賛成10、反対2で可決〉



給食コンクールで高評価の宮代町学校給食

一般会計補正予算

人事院勧告に準じた給与改定や過年度決算に係る国県への返還金のほか、農地集積に係る機集積協力金の交付、発達・情緒障害通級指導教室の開設準備、Jアラート受信機設置、須賀小学校再整備に係る建設木材（県産材）分離発注支援業務委託などが主な内容です。

主な質疑

問 学校給食管理運営事業の394万3000円は、昨年度に比べ大きく増額となっているが、主な要因について伺う。また、来年度の予算要求についても伺う。

答 食材費の不足分の補填として、大幅な米価格の高騰のほか、あらゆる食品の値段が上がっている状況になっている。来年度は、予算編成のため数字は出せないが、今年度補正後の単価よりも若干多めの形での対応を考えている。

問 小学校施設管理事業の発達・情緒障害通級指導教室の改修工事の詳細について伺う。

答 百間小学校の第1校舎の2階、難聴言語の通級指導教室の向かい側の部屋に

一般会計補正予算の主な内容

- 防災活動事業
- 農業経営基盤強化対策事業
- 障害者更生援護事業
- 社会体育施設維持管理事業
- 小中学校施設管理事業
- 小中学校適正配置事業
- 学校給食運営管理事業

令和7年度 一般会計補正予算

1億5,628.6万円

国民健康保険特別会計 …… 146.3万円

介護保険特別会計 …… 337.3万円

後期高齢者医療特別会計 …… 64.3万円



須賀小学校の新校舎のイメージ

須賀小学校再整備に、埼玉県産木材を調達へ

なる。学習スペースのほか、軽い運動ができる器具やリラクゼーションスペースにはソファの設置などを考えている。

問 教室の定員は13名と聞いているが、今後増える場合の対応はどうなるのか。

答 来年度は5、6人を見込んでいます。13人を超えた場合は、もう1クラス必要になるが、百小では余裕教室があるので対応できる。

問 小中学校適正配置事業の須賀小学校地域拠点施設建設木材分離発注実施設計について詳細を伺う。

答 今回の補正予算で要求しているのは、木材を分離発注するに当たっての設計の業務委託になる。建設に必要な木材の約1140㎡のうち、3、4割程度を県

産木材を使用する予定に なっている。

問 生活サポート事業補助金と在宅重症心身障害児等レスパイトケア事業補助金が増額になった理由は、

答 過去の実績によると、年度によって額が大幅に増減を繰り返している事業であり、今年度は利用実績

に基づいて考慮した上で、不足が生じる利用状況になったため増額になった。

問 農業担い手支援事業で新規就農者が増えたのか。

答 新たに認定新規就農者となり、山崎地内でいちご栽培を始めた農業者に対して、農業次世代人材投資資金を交付した。

反対討論

丸藤 栄一 議員

今回の補正予算の中に、議員の期末手当の引き上げ、また町長、副町長並びに教育長の期末手当の引き上げがある。これらが計上されておられ、とても町民感情に合わないので反対する。

賛成討論

塚村 香織 議員

①須賀小学校建設に埼玉県産木材を確保するための委託料。②百間小学校の発達・情緒障害通級指導教室設置の改修工事費。③給食センターの空調設置など教育環境の整備を高評価し賛成する。

反対討論

佐藤 将行 議員

今年度4月に遡さかのぼつての町長・副町長・教育長、さらには議員に対する報酬増額。これらは現在、物価高騰の中、苦しい生活を送っている町民に対し納得が得られない。増額は、来年度予算で対応すべき。

賛成討論

丸山 妙子 議員

給食センター調理場空調設備設置に係る設計業務費用は、県内でもトップクラスの美味しい給食を作ってくれる栄養士や調理師、作業に係る皆さんの働く環境がやっと整うことになるので賛成する。

「こども誰でも通園制度」に関する2つの条例を制定

宮代町乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例

〈全会一致で可決〉

乳児等通園支援事業、いわゆるこども誰でも通園制度については、生後6か月から満3歳末

満で保育所などに通園していない子どもを育てている家庭が、就労要件を問わず、時間単位で柔軟に利用できる新たな制度として、令和8年度から実施される事業です。

こども誰でも通園制度の本格実施に向けては、子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律により、児童福祉法の一部が改正され、改正後の同法第34条の16の規定に基づき、国で定める乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準に従い、当町における事業の認可に関する基準を定めるものです。

主な質疑

問 条例制定にあたって

の町長の認識は。

答 保育士と子どもたちが遊びや触れ合いを通じての支援。また、子育ての不安解消などの場づくり。地域で支える子育て支援策の一環として捉えている。

問 実施施設はどこになるのか。

答 国納保育園での実施を考えている。

問 保育士の配置は。

答 定員が1日あたり各年齢7人ずつであるため、保育士3名の配置を考えている。

問 申し込み方法は。

答 利用者は町にスマホなどを使得って申し込み、町が認定証（アカウン ト）を発行する。その後、利用者は認定証を持ってスマホなどで実施施設である国納保育園に面談と利用の申し込み

をする。

問 利用にあたって事前面接はできるのか。

答 事前面談は必須である。

問 事故が起こった場合の責任は。

答 事業者が責任を負うべきと考える。

問 生後6か月から3歳未満児が慣れない場所で見知らぬ保育者に預けられるため、子どもの負担は計り知れない。どのように対処するのか。

答 国納保育園の子育て支援センターを親子で利用して、場に慣れなくても、その後、親子離れての保育を行う。他の子どもとのかかわり、社会性などが身に付けられるよう、面談の際に、保護者と話をしていきたい。

宮代町特定乳児等通園支援事業の運営の基準に関する条例

〈全会一致で可決〉

この条例は、子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律により、乳児等支援給付が創設されたことに伴い、町は給付費の支給のための確認手続きを行うため、新たに条例を制定するものです。

主な質疑

問 非常災害対策は、同日の保育士の人数で対応できるのか。

答 通常の保育も月1回の避難訓練があるので、一緒に実施していきたい。また、保育士の必要人員を配置させ、その中で災害時にも対応できるように体制を整えていきたい。



「こども誰でも通園制度」が4月1日から始まる国納保育園

条例の改正

●宮代町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

〈全会一致で可決〉

6月と12月に町職員に支給される期末手当と勤勉手当について、人事院勧告に基づき、令和7年度以降の総支給月数を、現行の年4.60月から4.65月へと0.05月分引き上げるもの。

町職員の給料表を、人事院勧告に基づく国家公務員の給料の改定率に準じて3.2%程度引き上げ、通勤手当や日直手当も引き上げるもの。全体で年間7,554万円の増額となる。

●宮代町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

〈賛成10、反対2で可決〉

6月と12月に支給される期末手当について、職員の給与改定に準じて、令和7年度以降の総支給月数を、現行の年4.60月から4.65月へと0.05月分引き上げるもの。

●町長及び副町長、教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

〈賛成10、反対2で可決〉

6月と12月に支給される期末手当について、職員の給与改定に準じて、令和7年度以降の総支給月数を、現行の年4.60月から4.65月へと0.05月分引き上げるもの。

期末手当の引き上げ額	
町長	42,090円
副町長	37,260円
教育長	34,212円
議長	16,962円
副議長	14,030円
委員長	12,937円
議員	12,707円

指定管理者の指定・人事・請願

多世代交流の場

25年以上の実績と、多様なニーズに対応した事業を展開



陽だまりサロンで習字の練習

指定管理者の指定

〈全会一致で可決〉

令和8年3月31日をもって指定管理期間が満了する「宮代町福祉交流センター陽だまりサロ

ン」について、新たに指定管理者の指定をしたので、地方自治法第244条の2第6項の規定により、この案を提出。

申請団体

特定非営利活動法人
きらりびとみやしろ

選定理由

25年以上の実績とノウハウを活かし、学校やボランティアと連携した安定的かつ柔軟な管理運営が期待できる。

多世代交流の場として多様なニーズに対応した事業を展開し、利用者の満足度が高いことは評価できる。

人事

公平委員会委員

〈全会一致で同意〉

任期は令和7年12月28日から令和11年12月27日まで



なかの よしひろ
中野 吉宏 氏

公平委員会委員

〈全会一致で同意〉

任期は令和7年12月28日から令和11年12月27日まで



たはら せいいちろう
太原 靖一郎 氏

請願 (第4号)

〈賛成2、反対10で不採択〉

「通常日帰りが可能と思われる、茨城県水戸市と栃木県真岡市への議員視察研修(10月1〜2日)につき、わざわざ宇都宮市への宿泊を伴う行程としたことによって、少なくとも10数万円もの無駄な税金を浪費したことにつき、このような町民常識とはかけ離れた計画を立案したことについての厳正な調査と立案議員への反省、及び同種の事案再発防止の徹底を強く求める請願。」

反対討論

丸山 妙子 議員

視察先希望を事前に各委員が提出し委員会にて話し合った結果、調整含め、委員長一任で納得済み。決定事項に対しての請願で、指摘は当たらない。

賛成討論

佐藤 将行 議員

議員12名での視察研修に大型53人乗りバスの利用。また、日帰り可能であるのに宿泊したりと、税金に対し町民感覚とあまりに乖離しすぎている。

町の考えを問う!



一般質問とは、各議員が町の政策に対し、その執行の状況や将来の方針などについて報告を求めたり、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質問することです。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたダイジェストです。詳しくはQRコードより録画配信をご覧ください。



一般質問項目一覧

P7 福澤和美 議員

- ① 町内の側溝の蓋かけ
- ② ごみの減量化
- ③ 防災訓練と避難行動要支援者制度

土淵保美 議員

- ① スポーツフェスティバル
- ② 町の自治体災害対策

P8 佐藤将行 議員

- ① 山崎アーチェリー場
- ② 町長選挙を終えて
- ③ るーばん跡地(株TMO)問題
- ④ 【宮代町1億円】に関する新たに発覚した問題

合川泰治 議員

- ① 運動会の来賓席を保護者に解放できないか
- ② 副課長職廃止のロードマップ策定を
- ③ 新しい村のリニューアルをどのように進めていくのか
- ④ 町表彰対象者の事業者への拡充

P9 鈴木次男 議員

- ① 自治会運営
- ② 町の雑草等の問題
- ③ わくわくロード事業

小島あけみ 議員

- ① 宮代町でともに暮らすまちづくり
- ② あいサポート運動

P10 丸藤栄一 議員

- ① 来年度の国民健康保険税の値上げ中止を
- ② 従来の健康保険証の発行を
- ③ 学校給食費の無償化を

丸山妙子 議員

- ① セクシャルハラスメント対策
- ② 総合病院誘致と公設宮代福祉医療センター「六花」の機能充実
- ③ 補聴器の補助対象
- ④ 空き家対策
- ⑤ 町内の燃やせるごみの搬入量の増加

P11 川野武志 議員

- ① ハクビシン等による農作物被害への対策
- ② 圏央道スマートインター設置と周辺開発
- ③ 農のあるまちづくりと企業誘致

泉伸一郎 議員

- ① 公共交通の今後を考える
- ② 空き家・空き地対策
- ③ 新しい村の魅力アップは
- ④ 進修館運営の進捗は

P12 塚村香織 議員

- ① 高齢者福祉の充実
- ② ゴミ出し支援の拡充
- ③ みんなで備える防災力強化促進事業進捗状況

野原洋子 議員

- ① 新しい村のコンセプトと方向性、展望
- ② パートナーシップ制度の問題点
- ③ 改正される自転車の交通ルールと安全な走行環境

一般質問は12月1日、3日、4日の3日間で行いました

※項目一覧の順番は抽選順です。

※白抜き数字は掲載された質問、それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

側溝の蓋かけの予定は？ 修繕費の執行残で進めていく



ふくざわ かずみ
福澤 和美 議員



公園の近くは自転車の子どもも多く危険！

問 須賀島地区の蓋かけは。

答 まちづくり建設課長 段差のある側溝は難しいが、段差が同じ側溝は優先順位をつけて進めていく予定である。

問 宮代台1丁目、2丁目の蓋かけは。

答 まちづくり建設課長 まずは自治会からの要望のある、中央公園周辺約60mの部分を執行残を利用して進める。

新ごみ処理施設

問 令和8年12月からプラごみを燃やせるゴミに変更し回収は週2回となる。集積所はあふれないのか。

答 環境資源課長 65箇所の集積所を調査し、あふれる可能性は低いと考えている。運用開始後、確認しながら丁寧に対応する。引き続き、プラごみの店頭回収などのごみ減量化のご協力をお願いする。

町公式防災ライン

問 町公式ラインから防災情報のハザードマップに移動できるが、地図が探しづらい。ファイル名を地区名に変更できるか。

答 探し易いは大変大事である。内容を確認し、速やかに修正作業を行う。

今年のスポーツフェスティバルは 特別企画を導入し好評を得た



つちぶち やすみ
土淵 保美 議員



紙面の構成をリニューアルし、より多くの人に参加した。

問 参加人数、そして2年間の指摘や反省点などは、クリアできたのか。また、今年は団体競技の玉入れが導入されたが、その成果は。

答 教育推進課長 参加人数は昨年を上回る結果となり、周知するチラシについては、構成をリニューアルし、屋内外ごとのタイムスケジュールをより明確なものとした。今年のものとした。

目玉となる特別企画の「人文字」と「玉入れ」は、多くの参加があり好評を得た。

自治体災害対策

問 今後、起きるであろうとされている南海トラフ地震で様々な災害が予想されているが、町の考えは。

答 まちづくり安全課長 大きな取り組みとして自助・共助・公助の役割を明確にし、その役割に合った備えをする。一つ目は、地域力向上のため自主防災組織の活動の把握や支援を行う共助。二つ目は、基本となる日頃からの個人・家庭での備えの普及を行う自助、三つ目は、発災時の迅速な判断と行動が求められる職員の能力向上、関係機関との連携を図る公助に努めていく。

法律条例問題への、町長の考えは？ 町民へ謝罪する



さとうまさゆき
佐藤 将行 議員



アーチェリー場・不法駐車問題。町長は、ようやく謝罪。

担当課長個人の判断で文書を渡したことは、軽率であった。

答総務課長

担当課長個人の判断で文書を渡したことは、軽率であった。町長の文書管理に対する考えは、「町が反省」、「今後の町の考え」などと書かれた文書が、内部決済を経ずにマスコミへ配布されたという問題が発覚した町の文書管理に対する考えは、

も要請中である。

8年前の株主総会議事録は、現在写しを請求中である。さらに、株主総会開催も要請中である。

答産業観光課長

祝祭の件は全く知らないが、株主総会開催については、お願いしている。

答町長

間違いを認める。町が出資した税金や視察などの費用への見解は。

答町長

間違いを認める。



運動会の来賓席を開放できないか 開放することは難しい



あいかわたいじ
合川 泰治 議員



子どもをまんなかに

きたす恐れがある。

多くの保護者が殺到した場合、運動会の運営や進行に支障をきたす恐れがある。

また、来賓席は本部席に隣接しており、多くの保護者が殺到した場合、運動会の運営や進行に支障をきたす恐れがある。

来賓席は絶好の撮影スポットであるが、競技が始まって来賓に観てもらうための席であり、スペースに限りがある。

答教育長

来賓席は絶好の撮影スポットであるが、競技が始まって来賓に観てもらうための席であり、スペースに限りがある。

問

運動会の来賓席を保護者に開放できないか。

表彰規程の運用では、「農林水産業、商工業、建設業などの産業団体の役員としてその発展に15年以上尽力し、功績の著しいもの」または「その他産業の振興に貢献し、特に功績の著しいもの」としている。

昭和58年に規定を定めて以降、6名が受賞している。

今後担当課で検討するが、町表彰の対象になると考える。

事業者に表彰を

ただ、学校により状況が異なるので、このような意見があったことは各校に周知する。

答総務課長

一定期間町内で事業を継続してきたことを理由に表彰の対象にすべきではないか。

問

事業者に対して、一定期間町内で事業を継続してきたことを理由に表彰の対象にすべきではないか。

町が出来る自治会への支援は 効果的な自治会支援策の実施



鈴木 次男 議員



自治会による年末恒例「餅つき大会」

問自治会への加入世帯と未加入世帯の公平性への対応は。
答地域支援課長

自治会が果たしている役割や重要性について、様々な手法や機会を使って、わかりやすく丁寧に説明し、自治会活動のモチベーション維持と、未加入世帯への加入促進を粘り強く行う。

問加入促進のアイテムとして、自治会力

ードの導入は。
答地域支援課長

自治会活動の魅力向上に取組む。それに合わせて加入促進に期待できる自治会カードの導入活用について検討して行く。
問空き家などで木が覆い茂って交通の妨げになっているが、当町の対応は。
答まちづくり建設課長

所有者などに適切な管理をお願いする。通行に支障があり改善されない時は、町が直営で剪定など状況に応じて対応する。

問地球温暖化の影響でグラウンドなどの草の伸びが非常に早い。そこで乗用型の草刈り機の導入の検討は。
答教育推進課長

夏場の作業負担の軽減、時間短縮の観点から効果的であると思うので、導入に向けて検討して行く。

宮代でともに暮らすためには 地域共生社会を目指していく



こじま 小島 あけみ 議員



買い物サポーターと一緒に、スローショッピング

関心がある住民をつなぐ有償ボランティアのマッチング「スレッター」について町の考えは。
答健康介護課長

介護人材不足は、当町でも課題である。介護施設や事業所の意向が重要であり聞き取り調査や検討を進めていく。

問個別避難計画は地域共生社会を作る手段でもある。作成の過程で避難行動要支援者のケアマネジャーを交えた地域調整会議を開催している自治体があるが、当町の考えは。
答健康介護課長

来年度以降、要支援者のうち要介護3〜5の方についてはケアマネジャーの協力を得ることを考えている。地域調整会議についても検討していく。

問認知症の人が自分のペースで買い物を楽しむことで、自信を取り戻し地域社会に参加する機会を提供する「スローショッピング」を導入する考えは。
答健康介護課長

大変有意義な事業と考えており関係機関と協議し、導入に向け検討していく。
問介護の人材不足解消のために、介護施設や事業者と介護に

国民健康保険税の値上げ中止を 税率改正は慎重に検討をしていく



がんどう えいいち
丸藤 栄一 議員



国保税は一般会計からの繰り入れを行い、負担軽減を

問 国保税の値上げは、さらに滞納者を増やすだけ。物価高騰から国保世帯の暮らしを守るため、埼玉県の方針※を撤回し、一般会計からの繰り入れを行うべき。

答 住民課長
県の方針で、令和9年度の準統一後は一般会計からの赤字補てんのための繰り入れはできなくなる。万一、足りなくなつた場合、県の基金が

ら借入れを行い、数年で返すことになる。**問** 全国に先駆けて標準保険料率から統一保険料にしたのが大阪府と奈良県。大阪府では全43自治体が値上げになり、悲鳴を上げている。今後当町では国保税をどのようにするのか。

答 町長
新年度の税率改正については、今年度引き上げた税率の影響を十分考慮し、慎重に検討をしていく。

健康保険証を残して
問 マイナ保険証の利用が広がらない背景には、個人情報取り扱い扱いに対する不安や不信感が影響しているのではないか。

答 住民課長
トラブルがないように、申請受付を確実に行っていくことが必要と考える。

※埼玉県の方針とは 埼玉県の第3期運営方針では、すべての法定外繰り入れ解消をめざすと明記。国保税率の統一については、市町村ごとの国保税率の差のみ反映させる「準統一」は令和9年度実施を目標とし、令和12年度には全項目を共通にする「完全統一」をめざすとされる。

セクシャルハラスメント対策 自治会内のモラル向上に取り組む



まるやま たえこ
丸山 妙子 議員



地域社会においても発生する深刻な人権侵害である

問 ①地域活動や自治会の対策は。②学校及びボランティア活動での対策は。

答 地域支援課長
①女性や子どもの人権への配慮はすべての人に関する問題である。意識の醸成、向上には、各課や関係機関が連携し、粘り強く対応していくことが必要であると認識。すべての人の人権が互いに尊重され、守られる社会

問 ①地域活動や自治会の対策は。②学校及びボランティア活動での対策は。

答 補聴器補助
①補聴対象者の年齢を18歳以上にできないか。

答 健康介護課長
65歳以上については、導入に向けた検討を進めている。19歳以上65歳未満の方は、助成の必要性や要望、他自治体の動向等を踏まえ検討。

ぶどう生産農家の害獣被害状況は 多い農家で約1000房の食害被害



かわの たけし
川野 武志 議員



ぶどう畑で捕獲されたアライグマ。

問 ブドウなどの生産農家からの要望やその対策の取り方は。
答 産業観光課

捕獲器を増やして欲しいとの要望がある。電気柵を設置すると被害が減少したという情報あり。

問 来年度に向けて捕獲器を増やす考えは。

答 環境資源課

現在10台保有。保有の在り方については産業観光課とも連携して、適切に対応

していく。

問 圏央道スマートインター設置と周辺開発

答 (仮称)久喜東インターチェンジ設置

促進連絡協議会の内容と今後の進め方は。

答 未来のまち整備課

地域全体のポテンシャルを十分発揮させるため、協議会の構成市町と連携しながら、インターチェンジの早期実現に向けた取組みを継続する。

農のあるまちづくりと企業誘致

問 企業誘致に対する町長の考えは。

答 町長

大型の産業団地は必要。企業誘致すべき場所と、農業を主として進めるべき場所をすみ分けし、今まで以上に企業誘致に力を注いでいく。

公共交通の充実と新たな取組は 各種交通モードの研究を進める



いずみしんいちろう
泉 伸一郎 議員



循環バス運行の充実と拡大は、町民の願い！

問 地域公共交通の進捗と今後の取組は。

答 企画財政課長

9月に公共交通に対するアンケート調査を行い、地区連絡会にて公共交通座談会を開催。全国で行われている各種交通モードの研究を進め、より良い交通サービスを模索していく。

空き家・空き地対策

問 空き家・空き地の改善のための取組は。

答 環境資源課長

状況を確認し、助言・指導の必要があれば所有者情報を調べ、適切な管理を促す文書の発送や電話連絡などを行っている。空家の利活用では未来のまち整備課と連携し進めていく。

新しい村の機能強化

問 新しい村魅力アップへの今後の取組は。

答 産業観光課長

魅力アッププランに基づき、施設改修を進める。生産者組合との意思疎通を図り、営農体制の強化や充実を進めていく。
問 新たな進修館運営での進捗と成果は。

答 地域支援課長

課の執務室が進修館内になり、職員と利用者との接点が増え、課題解決や目標達成に向けやり取りしやすくなった。

高齢者相談センター南北の違いは 調査の結果で地域性を考慮する



つかむら かおり
塚村 香織 議員



一人で抱え込まないで、高齢者相談センターへ

問 2拠点になったことでの改善点は。

答 健康介護課長

専門職が5名から9名になり、電話対応、訪問回数も増やすことができた。

問 介護施設などでの利用者や職員のハラスメント被害への対応は。

答 健康介護課長

高齢者相談センターや介護サービス相談員の報告により状況確認をしている。

ふれあい収集

問 小さな子どもがいる世帯や、怪我、病気、集積所が遠いなどでごみ出しが困難な世帯への対応は。

答 環境資源課長

怪我、病気で一定期間ごみ出しができないという場合は、対応をしている。

問 指定避難所へ入れる人数の想定は。

答 くらし安全課長

住民、帰宅困難者合わせて8千人を想定。

問 実際多くの町民は自宅や車で過ごすことになる。指定避難所の現状を知るためにも、職員で行う開設訓練に一般町民も参加できるようにしては。

答 くらし安全課長

一緒に体験することがよい。採用する方向で検討していく。

答 くらし安全課長

一緒に体験することがよい。採用する方向で検討していく。

新しい村のコンセプトと展望は 自然とふれあうメニューの充実



のほら ようこ
野原 洋子 議員



体験型メニューで魅力アップが期待される新しい村

問 新しい村魅力アッププランにおけるコンセプトと展望は。

答 産業観光課長

収穫祭で試食販売や、家族で稲作体験、ぬか釜ご飯など、自然と触れ合う体験メニューの充実を図り、リピーター増を期待。

問 敷地を拡大し、SNSで人気の「ナチュラルガーデンとカフェ」を展開は。

答 産業観光課長

活用方法を検討。

答 産業観光課長

活用方法を検討。

問 宮東、中島圃場整備後の担い手は。

答 産業観光課長

令和15年度、新しい村と2組を予定。

住民票の統一的記載

問 パートナーシップ制度を利用するカップルが、事実婚と同等の夫（見届け）などの住民票の記載を求めた場合、当町はどう対処するのか。

答 住民課長

住民も自治体も混乱する要因となるため、統一のルールに基づいて行う。

自転車交通反則制度

問 今年4月から自転車交通違反取り締まりが強化、青切符制度反則金が発生する。当町の走行可能な歩道、ルールの周知は。

答 くらし安全課長

標識での確認、イベントなどで周知。

標識での確認、イベントなどで周知。

標識での確認、イベントなどで周知。

標識での確認、イベントなどで周知。

サロン・ド・ギカイ *With* 宮代高校 ～宮高生と宮代の推しと未来を語る～



令和7年11月17日(月)、進修館大ホールにおいて宮代町議会議員13名と宮代高校(生徒会、放送部)の皆さん16名とのサロン・ド・ギカイを開催。

メインテーマ「みやしろの推し!!」

宮代町の魅力は？

- 季節感がある風景と、地元の元気な方々
- 活気あふれる町民祭り
- 東武動物公園駅前の無印良品
- スカイランタンなど、流行を取り入れている
- 治安が良く平和なところ
- 優しい方が多い



宮代町の好きなものは？

- 姫宮駅前の花壇の花にほっこりする
- 撮り鉄スポットが多い中島地区の風景
- 宮代町立図書館
- 東武動物公園のホワイトタイガー
- 「姫宮」というかわいい地名

意見交換 要望

- 遊べるところがない
- カラオケボックスが欲しい
- スーパーがなくなって残念



宮代町に関わって感じたこと

- 他の町に比べて地域の活動が多い
- 高齢者が多いと思っていたが、年齢層が広くて驚いた
- 日本工業大学生が協力的
- 年上の方と話すことが増えた
- 小さな町だけどパワーがある
- 支援がほかの自治体より早い
- 手話教室の方が元気



感想



- 自分の意見を伝えることの難しさがわかりました。
- ディスカッションを行うことで、様々な意見を取り入れることができ貴重な機会だった。
- 議会はもっとかたいイメージがあったが、話やすく普段話さないようなことが話せて新鮮だった。

先進自治体から学ぶ

各常任委員会による視察

水戸市ホームページ▼

総務文教委員会

町内会・自治会活動活性化



茨城県水戸市 人口 265,943 人

視察日 10月1日

水戸市では「町内会・自治会の活動の活性化に関する条例」を本年度4月に制定し、住民に周知している。これは町内会・自治会を中心に、市民、協議会、市内事業者が支え合いながら絆を築き、安全で安心して暮らすことができる地域社会を目指すための条例である。条例を作成することで町内会・自治会の位置づけや責任を明確にした。当町でも自治会加入者の減少、自治会離れなどが



大きな課題であることから、地域支援課担当職員2名との合同視察とした。

取り組みで注目したのは、自治会加入者に配布される優待カード（みとちゃんカード）で、市内の提携スーパーなど事業者を利用の際に割引や特典があり、スーパーの買い物33万回中22万回はみとちゃんカード提示とのこと。自治会の加入促進の一助になるものと考え当町でも参考にしたい。自治会条例の制定や、自治会の在り方を住民の理解を得ながら、市民参加の手法を用い慎重に町内会自治会の問題解決につなげていきたい。



みとちゃんカード

真岡市ホームページ▼

福祉産業委員会

耕作放棄地（遊休農地）解消



栃木県真岡市 人口 76,177 人

視察日 10月2日

真岡市では、現在農地として利用されておらず、今後も農地として利用される可能性が低い土地、周辺の農地と比較したときに利用の程度が著しく低い土地である、遊休農地解消の取り組みを進めてきた。当町でも耕作放棄地は増加傾向にあり問題となっているため取り組みを視察。



遊休農地を未然に防ぐ対策として、農地パトロールや利用意向調査に力を入れている。さらに市と農協で真岡市農業公社を設立し、農地の所有者と耕作者の窓口になり、農地売買や賃貸を農地所有者と借り手に三者間契約を結び、利用権の設定を受けた初年度のみ奨励金を交付し促進している。地域の方がお互いに協力しあって先祖代々の土地を守る傾向も強いということだった。行政と住民が



耕作放棄地をそば畑に

共に遊休農地の増加や農地の分散化といった問題に対処して未然に防ぐ取り組みは素晴らしいものと感じた。またシノ竹などが繁茂していた数十年来の耕作放棄地を、そば畑にし現在も産業祭でそのそば粉を無料配布している。こちらも地元の地権者と農業委員の熱意により解消された事例であり参考にしたい。今回は執行部の担当職員も同行し、職員同士の交流も図られたことは有意義であった。



この度、二十歳を迎えられたことを嬉しく思うと同時に今まで私を育ててくれた家族、共に高め合った友達、ご指導いただいた先生方、暖かい目で見守ってくださった地域の方々に感謝申し上げます。

この先、困難に直面したときは生まれ育ったこの宮代町の美しい自然、切磋琢磨した友達との日々を思い出し、精進して参ります。これからも私たちを暖かく見守っていただけると幸いです。



二十歳の想い

実行委員長
なとり みほ
名取 美歩 さん
(前原中学校出身)



二十歳のつどい実行委員の皆さん

表紙の写真紹介

令和8年「二十歳のつどい」の対象者は306人で、そのうち193人の皆さんが1月11日の式典に参加されました。

会場は今年も、東武動物公園イベントステージ「HOLA!（オーラ）」で開催されました。

鮮やかな晴れ着に身を包み、満面の笑顔で式典に臨む皆さんの姿は、とても微笑ましく、会場を明るく彩っていました。

今日の晴れ着のように、これからの人生も色鮮やかに輝き続けることを心より願っております。

議会を傍聴しませんか

3月議会の予定は

2月18日(水)

午前10時開会

場所 議場(進修館小ホール)

一般質問は

2月25日(水)・26日(木)・

3月3日(火)

日程は変更になる場合もあります。

編集後記

水戸市と真岡市に、自治会存続と耕作放棄地解消の取り組みの視察に伺いました。どちらも行政と市民が協力し合って改善している印象が強かったです。

議会広報委員として「議会だより」作成に携わり、2年が経ちました。委員一同、毎回皆様に手に取り読んでいただけようように近隣市町などを参考にしたリ、研修会にも参加して工夫を重ねています。

これからも読んでみたくなる、よくわかった!と思っただけのような「議会だより」を目指します。(野原)



左から 丸藤栄一委員、泉伸一郎委員長、野原洋子委員、佐藤将行副委員長、鈴木次男委員

